

絵本と鳥の巣のふしぎ

一鳥の巣が教えてくれること



実物の鳥の巣
約20個持参

2023年

10月28日(土)

13:30~16:00 (12:45 開場)

山口県教育会館

5F 第1研修室

山口市大手町 2-18
TEL 083-922-5768



世界の不思議な
本物の鳥の巣が
見られるよ!

画家・絵本作家で、鳥の巣研究家の鈴木まもるさんが、世界の不思議な実物の鳥の巣を約20個持参されます！絵を描いたり、鳥の巣やスライドを見せたりしながら、絵本のこと、自然のこと、鳥の巣のこと、子育て、絵本作り、教育等々について話していただきます。

講師：鈴木まもる (画家、絵本作家、鳥の巣研究家)

対象：小学生 (※未就学児もお話を聞くことができれば可) から

おとな (絵本、自然、動物、鳥や鳥の巣、教育、美術、造形活動、子育てに興味のある人) まで

定員：70名 要予約・先着順

参加費：おとな 1000円、5歳以上中学生まで 500円 ※当日 500円アップ

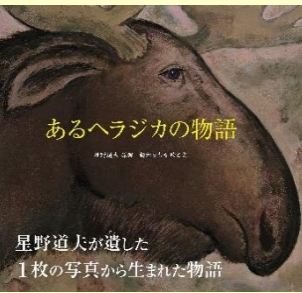
申込先：090-3636-2617 (山口)、090-2008-9467 (山本)

jointnet2000@gmail.com ※PCからの返信が受信できるように設定してください。

※5歳未満の方を同伴される場合は必ず申込時にお申し出ください。



小学生も
楽しめるよ!



『せんろはつづくにほんいっしゅう』(金の星社)
『あるヘラジカ物語』(星野道夫/企画・原案
あすなる書房)
『戦争をやめた人たち
…1914年のクリスマス休戦…』(あすなる書房)



『世界の鳥の巣をもとめてー
バサラ山スケッチ通信』
(小峰書店)

【鈴木まもる】画家／絵本作家／鳥の巣研究家。1952年東京生まれ。東京藝術大学中退。1980年に絵本『ぼくの大きな木』(偕成社)で絵本作家としてデビュー。1995年『黒ねこサンゴロウ』シリーズ(偕成社)で赤い鳥さし絵賞、2006年『ぼくの鳥の巣絵日記』(偕成社)で講談社出版文化賞絵本賞、2014年『ニワシロのひみつ』(岩崎書店)で産経児童出版文化賞JR賞を受賞。絵本・童話のイラストは、これまでに200冊近い。独学で巣の研究と収集を始め、収集した巣の数はおよそ230種、550個以上。

団体広報用や子どもゆめ基金への報告用に絵本ライブ中の写真や動画撮影を行います。広報用に、HPやSNS・刊行物に掲載することがあります。それ以外の目的では使用しません。なお、子どもゆめ基金への報告用に提出した個人情報(写真)は「(独)国立青少年教育推進機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。あらかじめご了承ください。

主催：

こどもと本ジョイントネット21・山口

後援：山口市教育委員会、山口県子ども文庫連絡会、手づくり絵本の会